

松尾鉱山資料館だより

MATSUO MINE MUSEUM



松尾鉱山資料館 TEL 78-2598

東洋一の硫黄鉱山と呼ばれた松尾鉱山

十和田八幡平国立公園の入り口に位置する松尾鉱山は、大正3年に松尾鉱業株式会社が設立され、本格的に操業を開始。以来、昭和47年に鉱業権を放棄するまで約半世紀にわたり硫黄を生産し続けてきました。

最盛期の昭和30年ごろには人口約1万5千人が暮らし、アパートや映画館などが設備され、標高千メートルの高地に形成された近代都市は「雲上の楽園」と呼ばれていました。年間100万トンの鉱石を採掘し、8万トンに及ぶ硫黄を生産し、東洋一の規模を誇ったといわれています。

現在は、アパートや校舎などの建物が廃墟となり、当時の面影を残しています。



最盛期の硫黄製錬場

◆松尾鉱山資料館の紹介

当館は、昭和56年に旧松尾村歴史民俗資料館として開館し、平成26年4月に改名して現在に至ります。館内では、松尾鉱山の歴史や暮らしを紹介しています。松尾鉱業株式会社が制作した動画の視聴や、鉱山学園のアルバムなどを見ることができます。

当館の庭には、松尾鉱山鉄道で使用されていた電気機関車ED251や製錬の釜、索道のバケットが展示されています。ぜひ、ご来館ください。

■場所 柏台二丁目5番6号

■開館時間 午前9時から午後4時半まで
(ただし入館は午後4時まで)

■休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)

■入館料 無料



松尾鉱山鉄道で使用していた電気機関車ED251

図書館だより

LIBRARY



図書館 TEL 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505

◆ブックスタート事業を行っています

親子の図書館利用の促進を目的に、2歳6カ月児歯科健診での読み聞かせや絵本をプレゼントするブックスタート事業を行っています。

健診会場で配布する「絵本引き換え券」を持参するか、利用カードまたは幼児の生年月日が確認できるものを用意して、市立図書館窓口で手続きをしてください。

■対象者 平成28年9月11日から29年9月10日までに生まれた幼児

◆市立図書館からのお願い

もし、借りた本や雑誌のページが破れたりした時は、そのまま本に挟んで返却してください。専用ののりを使用して修理をしますので、テープなどで修理をしないでください。

また、水などでぬらしてしまった場合は、速やかに返却をお願いします。



◆おすすめ絵本の紹介

『たてる』



作：サリー・サットン

建設工事の工程を、臨場感あふれるイラストと音で描いた絵本です。ズシンッ！やゴットン！など迫力あふれるオノマトペ(擬声語・擬態語)をお楽しみください。

『おいせまいりわんころう』

文：あおきひろえ



江戸時代に大流行したお伊勢参り。腰を痛めた主人の健康祈願のため、主人の娘に頼まれて大阪からお伊勢参りに出掛けた犬のお話です。